

労働安全衛生の取り組み

■ 交通安全の取り組み

長期連休前に従業員向け交通安全講話を年間2回開催をしているほか、社内・路上交通安全啓蒙を実施しております。また、従業員の安全運転意識向上を目的とした運転適性検査「ドライバーチェック」を実施し、安全運転行動を定着させる取り組みを行っております。

■ 防災・減災の取り組み

毎年9月に南海トラフ地震を想定した全社一斉防災訓練を実施しています。また、防火組織を設置し月に1回の消防隊活動を実施し初期行動を迅速に行い減災をする取り組みを行っております。また、各工場でも不測の事態に備え消火訓練も実施しております。明海工業団地で開催される液状化を想定した地域の避難訓練に参加し、有事の際に地域と助け合える関係を構築しております。

■ BCP（事業継続計画）の取り組み

当社では事業継続に影響を及ぼす状況に早期復旧できるようBCP委員会を設けております。各部会を設置する事で、影響を最小限に抑えるべく様々な訓練を実施しております。



連休前交通講和（2023年12月21日）



県下一斉 路上交通啓蒙運動（2023年7月14日）



総合防災訓練（2023年9月4日）



自衛消防隊活動（2023年7月16日）

■ 労働災害の発生状況

「安全なくして生産なし」の基本理念に基づき、過去に発生した挟まれ・巻き込まれ等の類似災害防止の水平展開・対策の実施状況の現場確認等を実施しています。

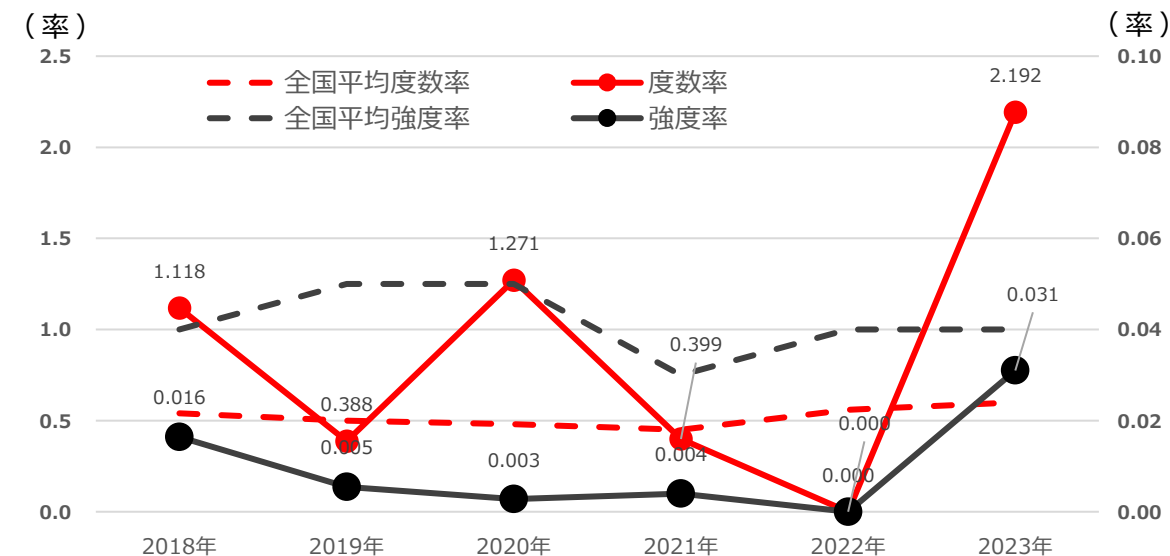
また、新規設備の導入時と設備レイアウト時には、安全衛生リスクアセスメントを実施し、工程設計段階では気付かなかった安全上の重大リスクが存在していないか、現場担当者、安全衛生担当者など複数の視点から確認することで、安全な生産現場作りに取り組んでいます。

労働災害の発生件数総数

年度	死亡災害人数	休業災害人数
2018	0	3
2019	0	1
2020	0	3
2021	0	1
2022	0	0
2023	0	6

休業災害度数率・強度率の推移

※武蔵精密工業株式会社



■ 活動実績

中央安全衛生計画に基づき、年間4回の過去の労働災害を教訓とした危険体感訓練の実施、年間12回の職場安全・衛生パトロールを産業医と実施、年間4回のAED訓練を実施し従業員の70%以上が応急救命初級講座を受講し工場建屋に知識を持った人員が常駐する体制を構築しております。

活動



AED訓練
(2023年7月3日)



危険体感訓練
(2023年8月31日)



職場安全パトロール
(2024年3月12日)